

令和8年9月会議

一般質問 参考資料

下村 清隆 議員

地域防災に対する町民への聞き取り調査結果

- 1 調査期間 令和8年8月19日～22日
 2 調査対象 町内10名への聞き取り調査
 3 実施者 下村清隆（かつらぎ町議会議員）

聞き取り結果	人数
自主防災組織がない	1名
自主防災組織の存在を知らない	2名
自主防災組織はあるが、活動していない	7名
防災訓練等を実施していない	7名
活動は防災倉庫の点検程度の実施にとどまっている	3名
防災訓練等を実施したいが、方法が分からない	1名
地域の消防団等と連携し、定期的（毎年実施）に防災訓練・防災教室等を実施している	1名

※複数回答あり

【特に注目した結果】

- ◎ 自主防災組織はあるが、活動していない 7名
 ◎ 防災訓練等を実施していない 7名

【見えてきた課題】

今回の10名への聞き取り調査から、地域によって自主防災活動の状況に差があり、活動方法が分からないなどの課題も確認された。

地域防災人材バンクの構築

～地域に眠る「人の力」を地域防災につなぐ～

かつらぎ町には…

【地域に眠る人材】

元消防職員 / 元消防団員 / 元警察官 / 防災士
 災害ボランティア経験者 / 医療・福祉関係者 / 建築関係者
 その他防災に活かせる知識・経験・技能を持つ人



①発掘・把握



②本人の意思確認



地域防災人材バンク

③登録・情報整理



④マッチング



自主防災組織 ・ 町内会等

⑤地域の防災活動に活用

(防災訓練・防災教室・各種講習会等)

【期待される効果】

「人材」を活かす ⇒ 地域防災力の向上

「人」をつなぐ ⇒ 地域コミュニティの活性化

「経験」を伝える ⇒ 次世代への継承